



さくら市市民活動支援センター さくらつうしん

Vol.

号外

2022年03月31日発行

さくら市市民活動支援センターはボランティア活動の拠点です。会議室やコピー機の提供、相談対応など、皆さんのボランティア活動をトータルに支援しています。誰でも自由に利用できるフリースペースもあります。ボランティアだけでなく、皆さんの交流拠点としても是非ご活用下さい。詳細はホームページにて



ホームページ

みなさん、こんにちは！ センターのニャン子です。
梅の花も咲き、春がそこまで来ていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか？



ニャン子のコラムも、今回が最終回です。ぜひ、読んでください！
最終回は、実際に活動している「ゴミ拾いボランティア」について少しお話をさせてニャン。

ゴミ拾いボランティアは、その言葉通りシンプルにゴミを拾うこと。軍手をして、トングとゴミ袋を持って、歩きながらゴミを拾っていますよ。今は、氏家駅周辺から街中を歩いているそうです。

ゴミ拾いはゴミを拾ってその場所をきれいにするだけでなく、ゴミを捨てないようにしようという思いも強くなるそうですよ。だから、ゴミ拾いはさくら市をきれいにするんだニャン。

でも、「さくら市は、たばこの吸い殻がたくさん落ちている(泣)」と、嘆いていたニャン。
ゴミ拾いボランティアのいいところは、**申し込み不要で気軽に参加できること**。毎月第1・第2・第3日曜日の11時にセンターの駐車場に集まって、一時間ぐらいゴミ拾いをしている人たちがいます。
ひとりでも大丈夫。月一回でも大丈夫。やりたいと思った時がボランティアの第一歩。ぜひ一緒に……！

軍手とトング(百円ショップにあるにゃん)とビニール袋があれば、誰でもできるニャン。
ひとりでも大丈夫なら、一歩あるきだしてみようニャン！



とちぎ国体・全国障害者スポーツ大会
いちご一会ボランティアプロジェクト

イチゴ編みで 国体を応援しませんか？

初心者大歓迎
講師もいます

今年栃木で開催される「いちご一会とちぎ国体」に訪れる方々へのお土産(寄付)を作ります。本県の名産であるイチゴをモチーフにした編み物のクリーナーです。おしゃべりしながら、楽しい手編みタイムを過ごしませんか？



日 時	2022年4月23日(土) 13:30-15:30
場 所	さくら市市民活動支援センター
定 員	6名
寄 付 金	100円 ※毛糸代
持 ち 物	編み針(かぎ針8号)
お 申 込	さくら市市民活動支援センター(裏面)

当センターの愛称が決まりました！



2020年4月にオープンして以来、正式名称である「さくら市市民活動支援センター」を掲げて運営してきましたが、市民の皆さまに、より親しみを感じて頂くべく、昨年度、愛称を広く募集いたしました。頂いた多数のご応募の中から、条例に定める運営委員会による、厳正なる投票をもって「さくらいふ」を選定いたしました。

当センターに関わる全ての皆さまに、気軽に呼んでいただけるよう、今後は様々なシーンで使用して参ります。
どうぞよろしくお願いいたします！

登録団体ご紹介

現在登録されている51の団体・個人のうち、一部をご紹介します。
団体へのお問い合わせは、下記連絡先もしくは当センターまで。

下記の3つ以外にも多くの団体があるよ。詳細は当センターのホームページにて公開中！



ねこの手

連絡先 028-612-1272 (受付9~17時)

支え合い地域づくり団体「ねこの手」

ねこの手は令和3年8月、市の「住民主体による訪問型サービス事業費補助金」を受けて発足しました。メンバーは大野地区の民生委員を中心に現在10人です。活動内容は、地域の高齢者の買い物同行、代行、通院補助、電球取り換え、大型家具の移動、掃除等日常生活支援です。利用者さんからは「本当に助かった!」と大変喜ばれています。一時間500円の有償サービスですが、これはサービス提供者が負担に感じることなく、息長く活動を続けていけるよう設定しました。メンバーはライングループを作って、日々の役割分担や情報交換をマメに行っています。高齢者の皆さんが、自宅で安心して老後を過ごせるよう、これからも頑張っていきます。



きつねの嫁入り実行委員会

連絡先 028-686-3013(喜連川観光協会)

その昔、きつね川にはな、きつねが多く棲んでいたそうじゃった

そこからな『きつね川』と呼ばれるようになったそうじゃ

陽気のいい時季にはな、山裾に赤い灯がとまり、ついでには消え・消えてはついてな、まるで幻想的な世界だったそうじゃ

その不思議な灯りを見てな、人はこれを『狐の嫁入り』と云ってたそうじゃ...

と、こう云われてた事をきっかけに立ち上げたのがこの事業です。正に本物で本場の事業と云える「きつねの嫁入り事業」。例年多くの方々が参列し、これまで5回開催されました。狐に扮した花嫁花婿が、狐のメイクをし街中と一緒に練り歩くことが出来る楽しいイベントです。

ぜひ皆さん、企画から一緒に参加してみませんか?



カラペハリエ

連絡先 Instagram: @shk0617(ながいしょうこ)

「カラペ」(カラリエーションペーパー「color+creation paper」の略称。白色の紙に絵の具で色や模様を塗って作った色紙)を使って、「ハリエ」(貼り絵)をします。カラペは、作った人の「個性」が表現されているもの。自分や他の誰かが作ったカラペをシェアして貼り絵することで、「みんなちがってみんないい」「みんなちがうからおもしろい」という気持ちを感じることができます。貼り絵するものは、ダルマやポストカード、うちわなど何でもOK!カラペ作りと貼り絵どちらも、小さなお子さまから高齢者の方まで楽しむことができます。色とりどりのカラペを見るだけでも楽しい気分になります。ワークショップは随時受付していますので、お気軽に問合せください。



◆ 開館日

火~土曜日 9:00 ~ 21:00
17:45以降は会議室の予約があるときのみ開館

◆ 休館日

日、月、祝日、8/13 ~ 8/16、12/29 ~ 1/3

さくら市市民活動支援センター

〒329-1311 さくら市氏家1857番地

TEL 028-615-7117

FAX 028-615-7973

Mail chodo-e@sakura-casc.jp

LINE
公式アカウント



お知らせ

センターがオープンして2年が過ぎようとしています。コロナで十分な活動もできないでしたが、みな様に支えられてここまでやってこられました。72歳になる私は、地域に戻り地域の人たちと一緒にできることをやっていければと思っています。センターは若返り、フレッシュな顔ぶれでみな様を応援していきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。短い間でしたがお世話になりました。どこかでお会いしたら声をかけてくださいね。

ありがとうございました _(._.)_ <<谷口洋子>>